

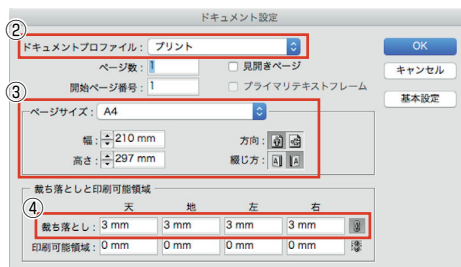
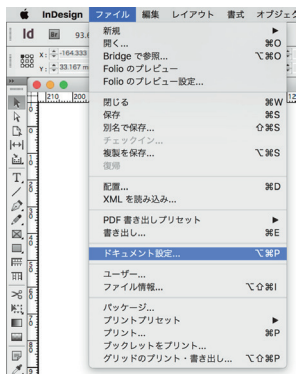
## Adobe InDesign でのデータ入稿

- ・ サイズ、トリムマーク（トンボ）の設定
- ・ オブジェクトの表示、レイヤーの表示
- ・ 配置画像のリンクと埋め込みについて
- ・ Illustrator ファイルの配置について
- ・ 文字（フォント）のアウトラインについて
- ・ 入稿前の確認事項

## Id サイズ、トリムマーク(トンボ)、塗り足しの設定

### ・ドキュメントの設定確認

- ① ファイルメニューから「ドキュメント設定...」を選択します。
- ② ドキュメントプロファイルが「プリント」になっているか確認します。
- ③ ページサイズが印刷仕上がりサイズになっているか確認します。
- ④ 裁ち落としがすべて 3mm になっているか確認します。

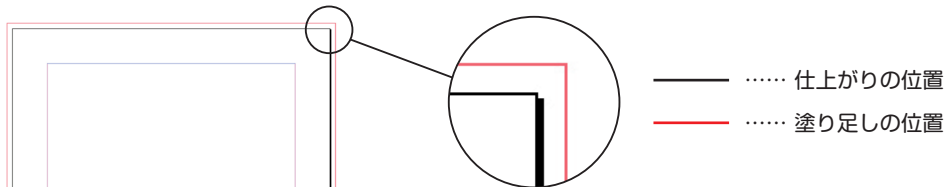


※ 冊子などページが複数ページある場合は、ページ数と綴じ方（左綴じ・右綴じ）を確認してください。

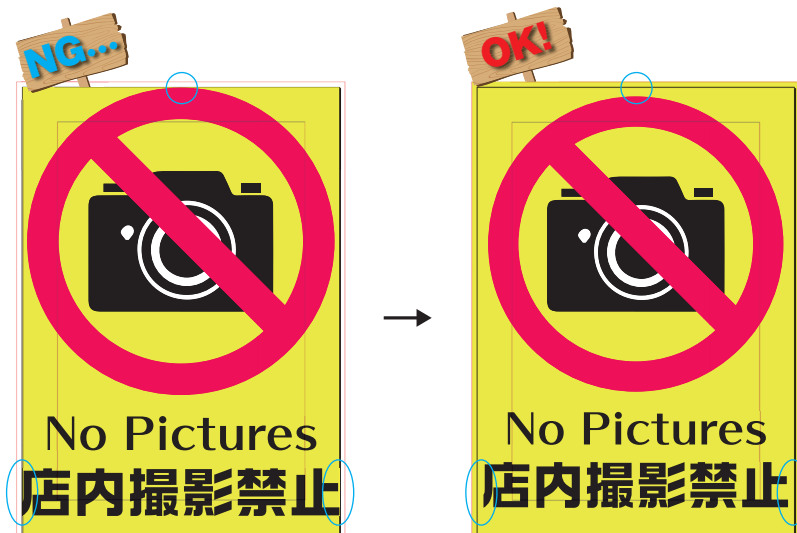
### ・トリムマーク(トンボ)はデータ内に作成不要です。

出力用の pdf 等へ書き出す時に自動で付けるため、作成する必要はありません。

### ・塗り足し(3mm)が付いているか確認してください。



※ 絵柄は必ず塗り足しの位置まで作成してください。  
ただし、文字などは断裁した時に切れる場合がありますので、仕上がり位置より 3mm 以上は内側でレイアウトしてください。




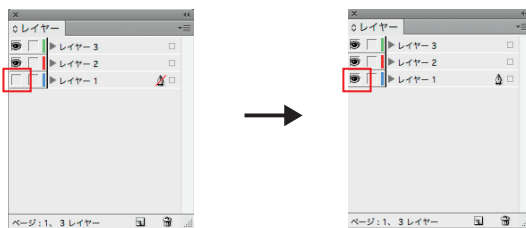
## Id オブジェクトの表示、レイヤーの表示

- データの作成完了後は、すべてのオブジェクトとすべてのレイヤーが表示されているか、必ず確認してください。

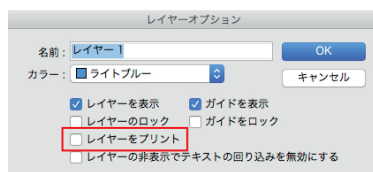


- オブジェクトメニューの「スプレッド上のすべてをロック解除」と「スプレッド上のすべてを表示」が選択可能な状態になっていたら、オブジェクトがロックもしくは隠されているので、それぞれ選択してすべてをロック解除、すべてを表示させます。

- レイヤーパレットの  が、非表示になっていたら表示させます。



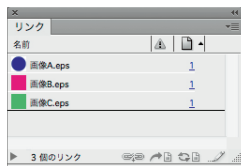
- また、レイヤーをダブルクリックするとレイヤーオプションが表示されます。「レイヤーをプリント」に✓が入っていないと画面上では見えていても、印刷されませんので、注意してください。



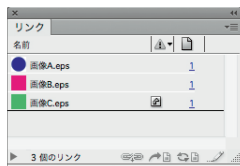
## Id 配置画像のリンクと埋め込みについて

・データに配置されている画像は、リンクパレットにて確認できます。データ作成後、配置画像のリンク情報が適切か必ず確認してください。

### 出力できます

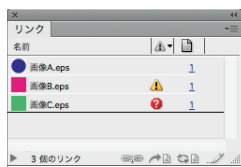


・すべてリンクで配置された状態



・画像 A、B はリンクで配置  
・画像 C は埋め込みで配置

### 出力できません



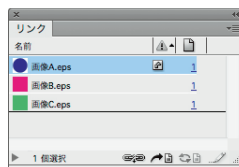
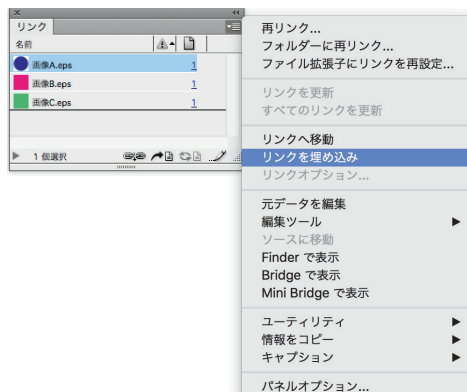
- ・画像 A …… リンク配置の情報は正常です。
- ・画像 B …… リンク配置した後に、画像ファイルを再保存、変更したためにエラーが発生。リンク画像の更新が必要です。
- ・画像 C …… リンク配置した後に、画像ファイルの場所を移動、もしくは削除したために画像ファイルが見つからない状態。画像ファイルの場所を再度リンクしなおす必要があります。

・出力データを入稿の際、リンク画像のファイルを入れ忘れるのを防止するために、埋め込んでから入稿いただくのも一つの方法です。

※ ただし、画像点数が多かったり、画像ファイルサイズが大きいと InDesign データのファイルサイズも大きくなってしまいますので、保存や転送などに時間がかかってしまいます。

・リンク画像の入れ忘れや InDesign データのファイルサイズを小さくする手段として、PDF で保存していただく方法もあります。（当社では、InDesign データの場合、PDF 入稿をおすすめしております。）→ [PDF 入稿について](#)

・リンク画像の埋め込み方法は、埋め込みたい画像を選択後、リンクパレットメニューの「リンクの埋め込み」を実行します。



## Id Illustrator ファイルの配置について

・ Illustrator ファイルを配置する際の注意点です。

- ・ InDesign に配置する Illustrator ファイルは、文字のアウトラインをしたデータを配置してください。  
(当社未対応フォントを使用していた場合、印刷時にトラブルとなりますので、当社対応フォントのみ使用したデータ以外は、必ず文字のアウトラインをしてください。)
- ・ Illustrator ファイルの保存形式は、「EPS 形式」と「AI 形式」があります。

### [Illustrator EPS (eps) 形式の保存オプション]

- バージョン …… 必ずデータを作成したバージョンと同じにしてください。
- その他は、左の設定にて保存してください。

※使用バージョンによって、保存時の内容が異なります。左図は CS6 の設定画面です。10 以下のバージョンは下を参考にしてください。

- | ● Illustrator 8  | ● Illustrator 9、Illustrator 10   |
|--|--|
| ・ 互換性 …… 8.0   | ・ 互換性 …… 使用のバージョン (9 または 10)   |
| ・ オプション …… <ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="checkbox"/> 配置した画像を含む</li><li><input type="checkbox"/> サムネールを作成</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 日本語版のファイル形式を使用</li><li><input checked="" type="checkbox"/> フォントデータを含む</li><li><input checked="" type="checkbox"/> CMYK ポストスクリプト</li></ul> | ・ オプション …… <ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="checkbox"/> 配置した画像を含む</li><li><input type="checkbox"/> サムネールを作成</li><li><input checked="" type="checkbox"/> フォントデータを含む</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 日本語版のファイル形式を使用</li><li><input checked="" type="checkbox"/> CMYK ポストスクリプト</li></ul> |
| ・ プレビュー …… 8-bit (256 色) Macintosh   | ・ プレビュー …… 8-bit (256 色) Macintosh   |

### [Adobe Illustrator (ai) 形式の保存オプション]

- バージョン …… 必ずデータを作成したバージョンと同じにしてください。
- その他は、左の設定にて保存してください。

● InDesign に ai データを配置する時は、「配置した画像を含む」に✓を入れてください。

※ここに✓を入れた場合は、Illustrator に配置したリンク画像が、画像の保存形式によっては埋め込まれる場合があります。修正などで再度データを開いた時、リンク情報が切れてしまうため注意が必要です。

## Id 文字（フォント）のアウトラインについて

・当社対応フォント以外で作成された文字は、すべてアウトラインを行ってください。アウトラインが出来ない文字（ビットマップフォントなど）は使用しないでください。

※ アウトラインの方法によっては、文字がズレたり、設定した色が消えることがあるので、アウトライン前後の確認を必ずする必要があります。

アウトラインによって起こる現象		[ テキストフレームを選択してアウトラインした場合 テキストを選択してアウトラインした場合	
・通常の文字	文字のアウトライン	文字のアウトライン	○
		文字のアウトライン	×
・フチを付けた文字	文字のアウトライン	文字のアウトライン	×
		文字のアウトライン	×
・テキストフレームに塗りを設定した文字	文字のアウトライン	文字のアウトライン	×
		文字のアウトライン	×
・テキストフレームに塗りを設定したフチ付き文字	文字のアウトライン	文字のアウトライン	×
		文字のアウトライン	×

・上図のように、テキストフレームの設定、テキストの設定、アウトラインの方法が違くと結果が変わってきます。  
文字のアウトラインをする際は、このことをよくふまえた上で行ってください。

埋め込み可能フォントであれば、アウトラインをしなくてもよいので、出来る限り埋め込み可能なフォントの使用をおすすめします。

## 入稿前の確認事項

---

- ・ドキュメントサイズは、注文サイズと同じであるか。
  - ・裁ち落としの設定と塗り足しは付いているか。
  - ・不要なオブジェクトはないか。
  - ・当社対応フォント以外のフォントはすべてアウトライン化又は添付しているか。
  - ・CMYK 以外のカラーは使われていないか。
  - ・画像をリンク配置している場合は、画像ファイルを漏れなく同梱しているか。
  - ・リンクファイルのファイル名は、半角英数字にすること。（文字化けの可能性があるので、文字が化けた場合、リンクが正常に行われません）
  - ・配置画像の解像度は適切な解像度か。（データ配置後の実寸の解像度で 300dpi ぐらいが望ましいです。）
  - ・表裏や天地の指示が明確にされていること。
  - ・データの保存が正常にされていること。
- 入稿データを開いた時に、データが壊れていて開かないことがあります。入稿前に再度データを開いて問題ないか確認してください。